



会 長 木 村 成 淑
幹 事 藤 田 敬 治

会長スローガン

「想えば叶う」

例会日／毎週月曜日 12:30～

例会場／トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp

2015 - '16年度
国際ロータリーのテーマ「世界への
プレゼントになろう」R I 会 長
RI第2720地区ガバナー
大分第4グループガバナー補佐K.R. ラビンドラン
野 田 三 郎
高 山 泰 四 郎

■ 本日のプログラム (5月16日)

12:30 点 鐘
会 食
ロータリーソング 「それこそロータリー」
ゲスト・ビジターの紹介 会 長 木 村 成 淑
会 長 の 時 間 会 長 木 村 成 淑
出 席 報 告 出席担当 西 岡 一 雄
幹 事 報 告 幹 事 藤 田 敬 治
委 員 会 報 告 「関係委員会」
ニコニコタイム 坂 本 肇
13:00 クラブ協議会「今年度の取り組みについて」

■ 第34回例会の記録 (5月9日)

「災害時の健康管理」についての卓話

藤本 保 会員

・出席報告 (5月9日)

会 員 総 数	15 名
5 月 9 日	
出 席 免 除	2 名
出 席 会 員 数	12 名
出 席 率	80.00 %
ゲ ス ト	1 名
ビ ジ タ ー	2 名
4 月 18 日	
修 正 出 席 率	66.67 %

■ 次週の例会 (第36回 5月23日)

友人紹介夜の親睦例会

～おおいた市民総合法律事務所～

ロータリーソング 【それこそロータリー】

どこであつてもやあと言おうよ 遠い時には手を振り合おうよ
見つけた時にゃ それこそ
おいと呼ぼうよ ローローロータリー

会長の時間 (5月16日) 会 長 木 村 成 淑

夏がすぐそこまで来ていることを感じる今日このごろです。ところで5月16日は「旅の日」となっています。これは1689年3月27日（新暦5月16日）に松尾芭蕉が「奥の細道」へ出発した日だそうです。日本旅のペンクラブ(旅ペン)が1988(昭和63)年に制定したもので趣旨は「せわしない現代生活の中で、旅の心を大切に、旅のあり方を考え直そう」というものだそうです。「月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり」と松尾芭蕉がよんで出発した日のようです。奥の細道の行程は江戸から奥州街道を北上し、日光に寄ったあと那須、白河、二本松などを通して松島に出ましてそのまま平泉まで北上し霊山・立石寺に寄り裏日本へ回ります。出羽三山を経由して酒田に出まして象潟まで北上し、そこから南へ向かいます。越後・越中を通り福井の永平寺に寄ります。そして、敦賀から種の浜まで行き、琵琶湖の東側の太田までたどり着きます。「奥の細道」が完成した年に芭蕉が亡くなっているのも、時々、この「奥の細道」の旅の途中で芭蕉は亡くなったと思っている人がいるようですが、「奥の細道」の旅はきちんと目的地の太田まで着いて芭蕉は江戸に戻って5年がかりで旅を編集したものです。つまりノンフィクションではなくあくまでもフィクションであり、実際の旅は取材旅行のようなもので作品の中には多くの虚構が含まれています。芭蕉としては旅をしながら多くの記録を取り、それを素材として文学作品として完成させたのでしょう。代表的な句は、松島にて「松島や ああ松島や 松島や」平泉にて「夏草や つわもの共が 夢の跡」立石寺にて「閑かさや 岩にしみいる 蟬の声」越後にて「荒海や 佐渡に横たふ 天の川」最後の句は「蛤の ふたみに分かれ 行く秋ぞ」等があります。また「旅」の語源につきましては「租庸調」の時代に納税するのに自分で運ばなければならなくてその長旅の途中で食物をもらうことから「給べ」→「たび」となりましたという説もあります。

ゲスト・ビジターの紹介

ゲスト : ハツルシンハ・ネーラカ様 (米山奨学生)
ビジター : 平倉二三雄様、吉野宗也様 (大分中央RC)

トビタテ！留学JAPAN 地域人材コース

文部科学省は、意欲と能力ある全ての日本の若者が、海外留学に自ら一歩を踏み出す気運を醸成することを目的として、2013年10月より留学促進キャンペーン「トビタテ！留学JAPAN」を開始しました。政府だけでなく、社会総掛かりで取り組むことにより大きな効果が得られるものと考え、各分野で活躍されている方々や民間企業からの御支援や御寄附などにより、官民協働で「グローバル人材育成コミュニティ」を形成し、将来世界で活躍できるグローバル人材を育成します。これらの取組により、「日本再興戦略～JAPAN is BACK」（2013年6月14日閣議決定）において掲げた目標である東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催される2020年までに大学生の海外留学12万人（現状6万人）、高校生の海外留学6万人（現状3万人）への倍増を目指します。留学促進キャンペーン「トビタテ！留学JAPAN」の主な取組のひとつとして、「官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム～」が2014年からスタートしました。

地域人材コースとは？ 特徴

1.POINT1:留学だけじゃない！地域の特徴を活かしたプログラム。

「海外での実践的な留学」と「国内の地域企業等でのインターンシップ」を組み合わせた、地域人材コース独自のプログラム。

POINT2:「地域」が主体となって運営！

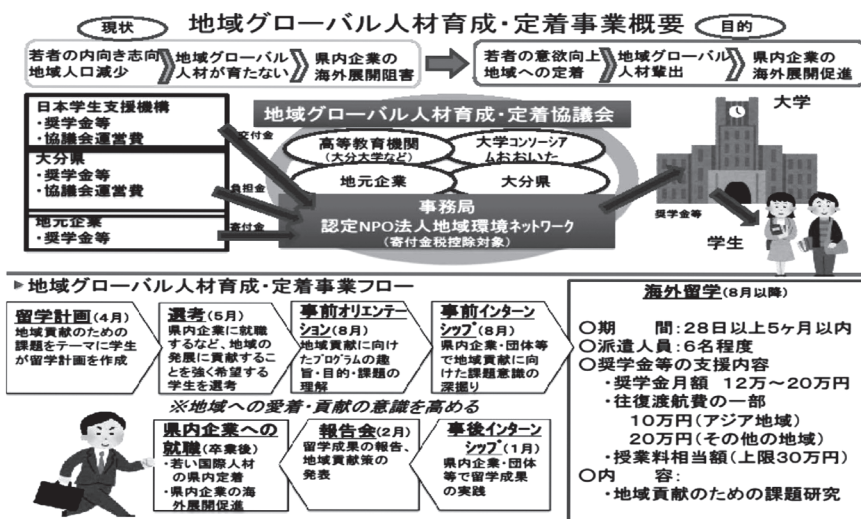
地域（都道府県、政令指定都市または中核市）の産学官が連携し、プログラムの企画・運営、派遣留学生の募集・選考を実施。

POINT3:地域を知る・学ぶ機会が盛りだくさん！

地域企業等でのインターンシップに加え、留学前後に地域独自のオリエンテーションや報告会も。

POINT4:「日本代表プログラム」の一員として参加！

「日本代表プログラム」のコミュニティ・事前事後研修（東京・大阪）などにも参加。



トビタテ！留学JAPAN 地域人材コース

大分県地域グローバル人材育成・定着事業報告会の開催について（ご案内）

平素から、トビタテ！留学JAPAN（大分県地域グローバル人材育成・定着事業）の実施に格段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本事業を通じて、派遣致しました8名の学生による留学報告会を下記のとおり開催します。

つきましては、ご多忙中な恐縮ではございますが、ご支援いただいている企業・団体の皆様方にも是非ご出席いただき、大分県の代表として海外に飛び立ちました8名の学生の報告を聞いていただきたくご案内申し上げます。

記

1 事後報告会

（1）日 時：平成28年3月17日（木）14:40～17:00

（2）場 所：大分県庁正庁ホール

（3）内 容：関係者挨拶、各学生の報告（各10分程度）、支援企業やインターンシップ先からの講評（問い合わせ先）

大分県企画振興部国際政策課（協議会県事務局）

国際交流班 石倉 香嶋

電話：097-506-2041

FAX：097-506-1723

（詳細が必要な方は事務局までお申し出下さい）

幹事報告

・野田ガバナーより、熊本地震についての現状報告②が届きましたのでご報告します。

・ロータリーデー開催の御礼と収支報告をいたします。

・玖珠ロータリークラブ創立35周年記念式典延期の案内

10月1日（土） 受付：16時 記念式典：17時 場所：望山荘